

OLBA REPORT

第72期 期末報告書

2020年7月1日 ▶ 2021年6月30日

カワニシホールディングスは
2021年1月より、
オルバヘルスケアホールディングスに
社名変更しました。



OLBA HEALTHCARE

O ONE 連携

ヘルスケアを支えるため、
グループがひとつになる

お客様、そして社内外のビジネス・パートナーとの連携を深め、国民の皆様が健康に長生きできる地域のヘルスケアを支えます。

L LEARN 成長

医学・医療・介護への
貢献を目指し、学び続ける

一人ひとりが、謙虚に学び、成長することで、医学・医療・介護の発展に貢献できる組織となります。

B BENEFIT 信頼

常に満足いただける、
信頼される存在になる

最先端の情報と革新的な機能と技術スピーディーにお届けし、皆様の期待に応えるサービスを提供します。

A ACTION 探求

挑戦を恐れず、
グローバルフロンティアを探求する

さまざまな方々と積極的に交わり、グローバルな視点でフロンティアを探求します。持続的な成長のために、倫理観を持ち、誠実でフェアな姿勢を心がけます。

大正の創業から令和まで100年のあゆみ

2021年5月、おかげさまでオルバヘルスケアホールディングスは創業100周年を迎えました。

この節目を迎えるまでには、戦争、法制度の改正、事件・事故、技術革新、自然災害など、

いくつかのターニングポイントがありました。

創業から今日までのグループをとりまく歴史を振り返ります。

●1921 (大正10年)

5月1日、岡山市に川西器械店設立。

創業者は寺岡清照。

●1939 (昭和14年)

第二次世界大戦が開戦。



●1985 (昭和60年)

中期経営計画を策定。専門営業による岡山県外への展開を本格的に志向する。

10月、福祉機器及び住宅介護用品の販売及びレンタルを目的とする株式会社ライフケアを設立。



1921 › 1945 川西器械店の幕開け

●1945 (昭和20年)

6月29日岡山上空襲。焼け跡の金庫に川西器械店の売上台帳が残る。そこに記載されていた最終日は6月18日。三菱重工水島航空機製作所からの代金432円の入金記録だった。この4日後、同製作所は米軍機の爆撃で壊滅的な打撃を受ける。



1946 › 1984 戦後からの復活と発展

●1950 (昭和25年)

6月、朝鮮戦争が勃発。特需景気で、医療機器業界も息を吹き返す。

●1961 (昭和36年)

高度経済成長を背景に「国民皆保険」「国民皆年金」が実現。

●1967 (昭和42年)

10月、川西医科器械株式会社を設立。創業者・寺岡清照が初代代表取締役社長に就任。



1985 › 1998 基盤の強化と広がり

●1992 (平成4年)

新入社員研修のカワニシ・ビジネススクール初級篇を開始。



●1996 (平成8年)

7月、SPD事業を強化するために株式会社ホスネット・ジャパンを設立。

●2019 (令和元年)

7月、株式会社カワニシバークメドを設立。

●2020 (令和2年)

3月、健康経営優良法人に認定。

3月、東京証券取引所 市場第二部から同市場第一部銘柄に指定。



●2021 (令和3年)

1月、創業100周年を記念して、商号をオルバヘルスケアホールディングス株式会社に変更。

1999 › 2014 グループ経営のはじまり

●1999 (平成11年)

香川精器株式会社、株式会社四国メディカルアビリティーズと合併し、西日本を代表する医療機器商社となる。同時に、社名を株式会社カワニシへ変更。

●2000 (平成12年)

12月、東京証券取引所市場第二部に上場。業界初の株式公開として注目される。

●2004 (平成16年)

グループ経営を加速させるために、持株会社制を採用。株式会社カワニシホールディングスの誕生。

2015 › 2021 つなぐ、人と未来

●2005 (平成17年)

6月、日光医科器械株式会社 (大阪府) がグループ入り。



●2012 (平成24年)

1月、サンセイ医機株式会社 (福島県) がグループ入り。



ビジネスを通じて 医学・医療・介護の発展に貢献し、 国民の健康長寿に寄与する



創業100周年を迎えるにあたって

株主の皆様におかれましては、平素からご支援とご理解をいただき、心からお礼申し上げます。

オルバヘルスケアホールディングス株式会社は、このたび創業100周年を迎えました。

今日のグループがあるのは、100年の歴史のなかで真摯に職務に取り組み、信頼と実績を積み重ねてきた諸先輩方一人ひとりの努力があったからこそであり、尊敬の念に堪えません。

当社の前身である川西器械店は、1921年、岡山の地で医療器材販売事業を営みはじめました。その後、第二次世界大戦の混乱期を乗り越え、高度経済成長の波に乗り、国民皆保険制度の確立という追い風を受けながら成長の礎を築いてまいりました。

創業当初から今日に至るまで事業を拡大し、成長を続けるなかで、わたしたちが大切にしてきた価値観があります。それは、いかなるときもフェアであること、そして、謙虚に学ぶ姿勢を持ち続けることです。この価値観は、わたしたちの企業理念である「社員憲章」にも高々とうたわれており、連綿と引き継がれる

DNAとして社員一人ひとりの心に深く刻まれ、グループの企業風土を形成しております。

近年、わたしたちを取り巻く社会・経済環境は、かつてないスピードで変化しています。しかし、どんな時代であっても、人々が安心・快適な暮らしを送るうえで、医療・介護の果たす役割は大きく、社会のインフラとして欠かせないものであることに変わりはありません。

わたしたちは、「ビジネスを通じて、医学・医療・介護の発展に貢献し、国民の健康長寿に寄与する」というパーパスのもと、これまで尊んできた価値観を守りながら、地域医療の一端を担うヘルスケアグループとしての責任を果たしてまいります。

あわせて、新たな時代を切り拓くリーディングカンパニーとして挑戦を続け、次の100年も社会から必要とされるサステイナブルな企業体をめざして歩んでまいります。

代表取締役社長 前島 洋平

100周年記念事業のご紹介



オルバグループが創業100周年を迎えるにあたり、8つのプロジェクトがはじまりました。

創業から100年の時を経て、オルバグループは8つの会社、50を超える事業拠点、1,500名以上の従業員数を擁し、地域におけるヘルスケアの課題に日々取り組んでいます。このような大所帯になったオルバグループの心をひとつにする取り組みが、この100周年記念事業です。グループ全員が力を合わせた8つのプロジェクトの一部を、ここでご紹介します。

社名変更プロジェクト

グループのさらなる発展をめざし、創業100周年の節目に商号を変更。

創業100周年の節目の年を記念するとともに、今後の発展に向けた新たな船出を象徴する取り組みとして社名変更を決断し、本プロジェクトを立ち上げました。

多数の候補のなかから、オリジナリティにあふれ、シンプルで響きのよい「オルバ」という社名を導き出すとともに、当社のアイデンティティを明確にするために、「ヘルスケア」を社名に入れました。オルバという新しい旗印のもと、グループ内連携や企業文化の醸成を進めてまいります。



2004年～2020年



2021年～

社員憲章改定プロジェクト

オルバグループの事業・組織・メンバーの あるべき姿をあらわす企業理念。

1999年に制定したわたしたちの「社員憲章」は、企業のあるべき姿を示す指針であり、グループが成長するうえでの礎となってきました。しかし、制定から20年が経過し、わたしたちの事業を取り巻く環境や組織構造は大きく変わりました。これを受けて2019年4月にスタートしたのが、社員憲章改定プロジェクトです。

新・社員憲章では、これまでグループが長年大切にしてきた「フェアな競争と取引」「競争の成果は価値創造のために再投資する」「フリーライディングの禁止」「成長意志」といったキーワードは変わらず引き継ぎながら、「ビジネスを通じて、これからの100年に向けて、医学・医療・介護の発展に貢献し、国民の健康長寿に寄与する」というグループのパーパス(存在意義)を明示しました。また、近年重要視されている「持続可能な経営」「ダイバーシティ」「健康経営」といった要素も新たに加えました。



理念共有プロジェクト

これからの100年に向けて、 企業理念である社員憲章をグループ全体で共有し 強い組織づくりをめざす。

わたしたちの企業理念である「社員憲章」では、「ビジネスを通じて、これからの100年に向けて、医学・医療・介護の発展に貢献し、国民の健康長寿に寄与する」というパーパスを掲げ、「企業がどのようにあるべきか」に従業員全員が共有できるようにしています。

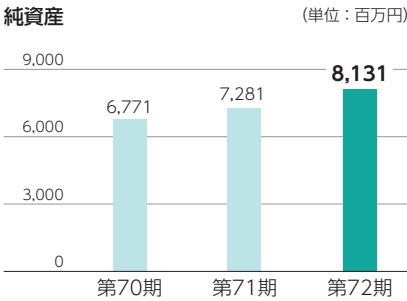
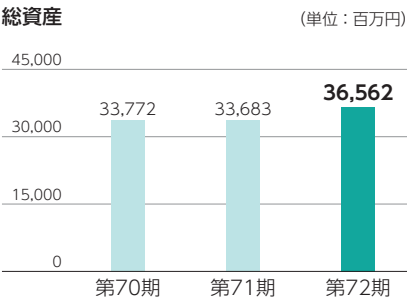
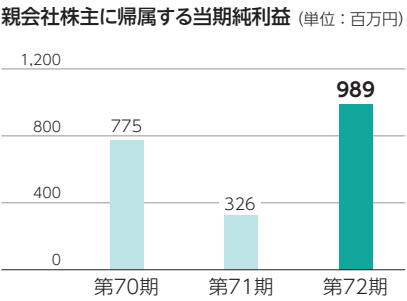
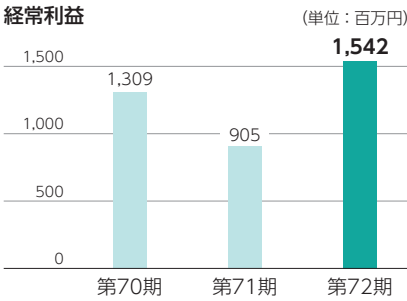
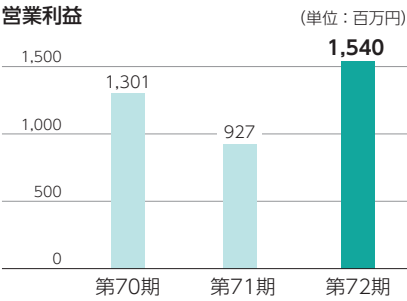
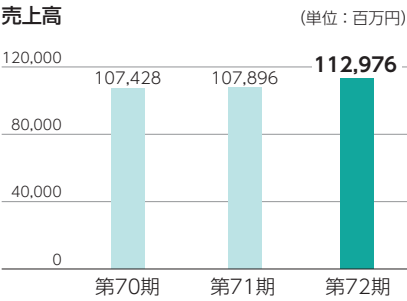
100周年を迎えるにあたり発足した理念共有プロジェクトでは、社員憲章への理解をさらに深めるとともに、「お客様に何を提供するか」を明確に示すブランドステートメントを設定しました。グループ各社から集められたプロジェクトメンバーが、社員一人ひとりの道しるべを作ることで、組織内での理念の共有を進めています。

プロジェクトの目的

- 私たちの企業理念である「**社員憲章**」を組織内で共有するための諸政策を実施する
- グループ会社間の交流を促進し、グループの**シナジー効果**を追求する

財務ハイライト

	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
売上高	1,057 億 78 百万円	1,076 億 63 百万円	1,074 億 28 百万円	1,078 億 96 百万円	1,129 億 76 百万円
営業利益	10 億 44 百万円	12 億 30 百万円	13 億 1 百万円	9 億 27 百万円	15 億 40 百万円
経常利益	11 億 12 百万円	12 億 35 百万円	13 億 9 百万円	9 億 5 百万円	15 億 42 百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	6 億 90 百万円	10 億 54 百万円	7 億 75 百万円	3 億 26 百万円	9 億 89 百万円
総資産	315 億 66 百万円	334 億 33 百万円	337 億 72 百万円	336 億 83 百万円	365 億 62 百万円
純資産	54 億 25 百万円	64 億 16 百万円	67 億 71 百万円	72 億 81 百万円	81 億 31 百万円
1株当たり配当金	30.00 円	40.00 円	40.00 円	45.00 円	50.00 円



会社及び株式の状況

会社の概況 (2021年6月30日現在)

資本金	607,750,000円
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部
従業員数	40名(単体)、1,261名(連結・パート・嘱託除く)
本社及び事務所	本社 岡山県岡山市北区下石井1-1-3 日本生命岡山第二ビル 東京事務所 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング4階

役員 (2021年9月22日現在)

代表取締役社長	前島 洋平	社外取締役	川元 由喜子※
取締役副会長	高井 平	社外取締役	北川 敬博※
常務取締役	磯田 恭介	常勤社外監査役	守谷 純一
常務取締役	村田 宣治	社外監査役	周東 秀成※
取締役	桑村 勝之	社外監査役	新田 東平※
社外取締役	服部 輝彦※		※独立役員

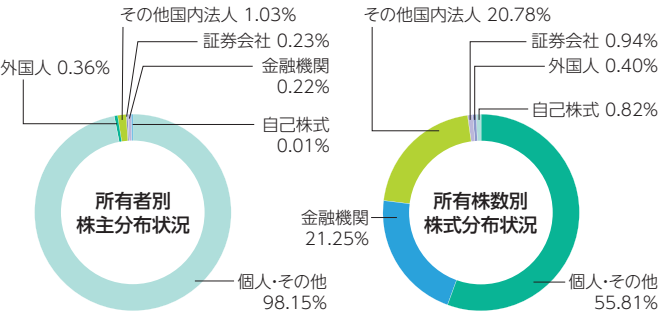
株式の状況 (2021年6月30日現在)

発行可能株式総数	18,000,000株
発行済株式数	6,250,000株(内自己株式 51,076株)
1単元の株式の数	100株
株主数	8,167名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社マスバ	809	13.06
オルパヘルスケア従業員持株会	394	6.37
前島 達也	300	4.84
株式会社山陰合同銀行	278	4.49
株式会社中国銀行	277	4.48
三井住友信託銀行株式会社	200	3.23
前島 洋平	187	3.02
前島 智征	186	3.01
株式会社伊予銀行	165	2.66
有限会社ティ・エム・テラオカ	152	2.45

株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月開催
基準日	定時株主総会 毎年6月30日 期末配当金 毎年6月30日 中間配当金 毎年12月31日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区泉和二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【特別口座について】

株券電子化前に「[ふり]」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 当社のホームページに掲載
(<https://www.olba.co.jp/>)

上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部(コード2689)
単元株式数	100株

株主優待のご案内

毎年6月30日現在(基準日)の株主名簿に記録された株主の皆様へ、以下の基準によりQUOカードを贈呈いたします。毎年1回、当社定時株主総会終了後の9月下旬に発送します。

保有年数3年未満 ▶	所有株式数	謹呈QUOカード
	100株以上 500株未満	1,000円分
	500株以上 1,000株未満	2,000円分
	1,000株以上	4,000円分
保有年数3年以上 ▶	所有株式数	謹呈QUOカード
	100株以上 500株未満	2,000円分
	500株以上 1,000株未満	3,000円分
	1,000株以上	5,000円分

